

「新型コロナウイルスワクチン接種に係る保冷バッグ 40,000 個を厚生労働省から受注しました」

株式会社スギヤマゲン（以下、スギヤマゲン）は、令和 3 年 2 月 1 日付で厚生労働省との間で「新型コロナウイルスワクチン接種に係る保冷バッグの購入」の契約を締結致しました。スギヤマゲンは、厚生労働省の指定する全国 11,500 カ所程度の場所に、令和 3 年 2 月から 5 月末にかけて総数 40,000 個の保冷バッグの納入を行います。

スギヤマゲンが納入する保冷バッグは、ディープフリーザー又は保冷ボックスが設置される会場（一般型）から数本～数十本程度のワクチンを 2～8℃の温度帯に保って接種会場（サテライト型）に移送する際の保冷に使用される予定です。

保冷バッグには、シャープ株式会社（以下、シャープ）が開発した 3℃適温蓄冷材「COOL LAB3」(*) が各 4 個ずつセットされます。

スギヤマゲンの保冷バッグとシャープの 3℃適温蓄冷材「COOL LAB3」の組み合わせにより、外気温 35℃の環境下でワクチンを 12 時間以上 2～8℃の温度帯に維持可能です。



保冷バッグ



3℃適温蓄冷材 COOL LAB3

スギヤマゲンでは、新型コロナウイルスワクチン接種体制の早期構築に貢献することにより、新型コロナウイルス感染拡大抑止の一助となることを切に願っております。

※シャープが液晶材料の研究で培った技術を応用した「適温蓄冷材」は、「-24℃～+28℃（開発中の温度帯のものを含みます）で融け始める氷の状態に蓄冷できる」という特長を持ちます。「3℃適温蓄冷材」は 3℃で融け、固体から液体に変化します。この時、周囲の熱を吸収することにより材料自体のみならず、周囲の空気や接触している対象物を特定の温度に保持する機能を有します。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スギヤマゲン 機能容器事業部

TEL 03-3814-0285 FAX 03-3814-0286 E-MAIL: fujii@sugiyama-gen.co.jp